

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年8月12日

上場取引所 大

上場会社名 元旦ビューティ工業株式会社

コード番号 5935 URL <http://www.gantan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 船木 亮亮

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

(氏名) 室岡 正己

TEL 0466-45-8771

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,241	△7.9	△181	—	△195	—	△202	—
23年3月期第1四半期	1,348	38.5	△166	—	△182	—	△186	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△26.39	—
23年3月期第1四半期	△24.26	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,763	1,569	27.2
23年3月期	6,575	1,787	27.2

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 1,569百万円 23年3月期 1,787百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,680	1.1	△100	—	△140	—	△165	—	△21.48
通期	9,300	2.8	290	△29.5	200	△38.6	160	△64.6	20.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	7,716,063 株	23年3月期	7,716,063 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	38,268 株	23年3月期	37,268 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	7,678,420 株	23年3月期1Q	7,679,795 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響が残るなか、一部の業種において景気の持ち直しの動きが見られるものの、原子力発電所の事故に伴い電力供給に不安が生じていることや、急激な円高の進行等により景気の先行きは不透明な状態が続いております。

また、建設業界においては、東日本大震災による縮減・見直し、景気の停滞感などから設備投資は減少傾向にあり、依然厳しい市場環境にありました。

このような状況のなか、当社は地球環境保全に貢献できる太陽光発電屋根や、従来の金属屋根では対応できなかったビル・マンションへの防水屋根のほか、高機能・高品質屋根の普及に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,241百万円（前年同期比7.9%減）となりました。その内訳は製品売上高が782百万円（前年同期比6.0%増）となりましたが、請負工事高は前年同期間に比べ大型工事の完成が減ったことにより458百万円（前年同期比24.8%減）となりました。また、損益面におきましては、売上高が減少したことなどにより営業損失は181百万円（前年同期は166百万円の損失）、経常損失は195百万円（前年同期は182百万円の損失）、四半期純損失は202百万円（前年同期は186百万円の損失）となりました。

なお、当社の売上高は建設業界固有のマーケット特性により、事業年度の後半に著しく増加する傾向にあり、よって、当第1四半期の営業利益・経常利益及び四半期純利益はマイナスになっております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ812百万円減少し5,763百万円となりました。その主な要因としては、現預金が264百万円減少、当第1四半期の売上債権の回収増に伴い売上債権が678百万円減少したことなどによります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は、運転資金の借入れにより借入金が212百万円増加しましたが、仕入債務が683百万円減少したことなどにより、前事業年度末に比べ593百万円減少し4,193百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、配当金の支払い15百万円及び当第1四半期の四半期純損失の影響により、前事業年度末に比べ218百万円減少し1,569百万円となり、自己資本比率は27.2%になりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は概ね予定通りに進捗しており、平成24年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成23年5月13日付「平成23年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	473,602	209,150
受取手形及び売掛金	1,131,134	868,089
完成工事未収入金	614,076	198,652
製品	360,656	415,902
仕掛品	17,966	11,451
未成工事支出金	156,737	128,948
原材料	369,255	473,289
その他	285,972	323,155
貸倒引当金	△3,136	△1,994
流動資産合計	3,406,265	2,626,645
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	628,180	616,809
機械及び装置(純額)	273,856	259,056
土地	1,795,133	1,795,133
その他(純額)	121,365	109,747
有形固定資産合計	2,818,535	2,780,746
無形固定資産	27,749	31,633
投資その他の資産		
その他	491,461	486,683
貸倒引当金	△168,483	△162,614
投資その他の資産合計	322,977	324,069
固定資産合計	3,169,263	3,136,448
資産合計	6,575,528	5,763,094
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,804,388	1,220,199
工事未払金	212,810	113,682
短期借入金	703,728	1,088,748
1年内償還予定の社債	35,000	35,000
未払法人税等	30,302	9,010
製品保証引当金	41,622	41,121
その他	357,779	252,599
流動負債合計	3,185,631	2,760,361
固定負債		
社債	180,000	180,000
長期借入金	1,095,117	922,915
退職給付引当金	294,813	301,933
その他	32,134	28,614
固定負債合計	1,602,064	1,433,462
負債合計	4,787,696	4,193,824

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,266,921	1,266,921
利益剰余金	535,544	317,521
自己株式	△14,502	△14,923
株主資本合計	1,787,963	1,569,519
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△130	△249
評価・換算差額等合計	△130	△249
純資産合計	1,787,832	1,569,269
負債純資産合計	6,575,528	5,763,094

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,348,603	1,241,495
売上原価	1,024,620	887,525
売上総利益	323,982	353,970
販売費及び一般管理費	490,664	535,258
営業損失(△)	△166,682	△181,288
営業外収益		
受取配当金	3,015	3,021
その他	3,569	1,787
営業外収益合計	6,585	4,808
営業外費用		
支払利息	15,884	10,849
その他	6,493	8,438
営業外費用合計	22,378	19,288
経常損失(△)	△182,475	△195,767
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,386	—
保証債務取崩益	912	—
特別利益合計	4,299	—
特別損失		
固定資産除却損	—	6
投資有価証券売却損	1,500	—
特別損失合計	1,500	6
税引前四半期純損失(△)	△179,676	△195,773
法人税、住民税及び事業税	6,654	6,891
四半期純損失(△)	△186,330	△202,665

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。